



高崎経済大学地域科学研究所 第6回地域経営セミナー

自治体のDX化

日時：令和5年11月27日（月） 14:00～16:00

場所：高崎経済大学図書館1階 図書館ホール

対象：地方自治体職員

定員：50人

方式：ハイフレックス型（※）

※同じ内容の講演を対面とオンライン配信で同時に行う

受講料：無料

この数年、DX（デジタルトランスフォーメーション）への注目が集まっています。DXは、企業だけでなく、自治体でも進められようとしています。しかしながら、自治体ではどのようにDX化をすればよいのか、DXを行政組織で活用する上で、悩んでいる自治体も多いようです。高崎経済大学地域科学研究所では、こうした自治体の状況をふまえ、自治体経営にヒントとなるよう専門家による地域経営セミナーを開講致します。今年度は、「自治体のDX化」をテーマに、東京都デジタルサービス局の萩原 聡氏に基調講演をいただきます。さらに、総合討論を通じて、自治体におけるDX化の方法を考えます。

《プログラム》

○基調講演 「東京都庁におけるDXの取り組み」
東京都デジタルサービス局サービス開発担当部長 萩原 聡 氏

○総合討論
コメンテーター：高崎経済大学 地域政策学部教授 山本 匡毅

《基調講演概要》

東京都は、2019年に戦略政策情報推進本部が発足。2021年にデジタルサービス局となり、D（デジタル）が、一気に身近になり、X（トランスフォーメーション）の政策を実施。各局や都内区市町村を対象にDX（デジタルトランスフォーメーション）の視点で支援をおこない、行政のQOS（クオリティオブサービス）の向上、都民や事業者のQOL（クオリティオブライフ）を高めることを目指す取り組みを紹介。



《講師プロフィール》

萩原 聡（おぎわら さとし）

東京都デジタルサービス局

サービス開発担当部長

DX推進統括担当部長兼務

2019年4月に東京都庁へ入都。戦略政策情報推進本部情報企画担当部長を経て、デジタルサービス局サービス開発担当部長（現職）として、都庁で登用の進む民間出身のデジタル人材の統括と庁内各部局や区市町村のDX推進の伴走型支援等を担当。

主催：高崎経済大学地域科学研究所 後援：高崎市（予定）

◎大学へのアクセス

《電車・バスをご利用の場合》

東京駅から北陸・上越新幹線で約1時間 高崎駅下車
高崎駅西口からバスで約20分 「経済大学前」下車

★群馬バス（2番乗り場）

本郷経由室田/沖経由箕郷/榛名湖行き

★市内循環バス「ぐるりん」（4番乗り場）

系統番号3（経大先回り）

《車をご利用の場合》

関越自動車道高崎インターチェンジより
県道27号（高崎駒形線）を高崎・安中方面へ
国道17号に入り、「上並榎町」交差点を左折し直進
※車でお越しの方は、大学の駐車場をご利用ください。

◎お申込み・お問合せ

お申込み締切 令和5年11月20日（月）

お申込みは、Google フォーム（QRコード参照）からお申し込みいただくか、受講申込書に必要な事項を記入し、FAX または Eメールで地域科学研究所までお送りください。

高崎経済大学地域科学研究所（事務局：研究グループ研究支援チーム）

〒370-0801 群馬県高崎市上並榎町1300

TEL 027-344-6267 FAX 027-343-7103

E-mail: chiikikagaku@tcue.ac.jp

<受講申込書>

FAX: 027-343-7103

E-mail: chiikikagaku@tcue.ac.jp

申込フォーム



第6回（令和5年度）地域経営セミナー受講申込書

高崎経済大学地域科学研究所 宛

申込日 令和5年 月 日

ふりがな					
氏名					
自治体名			所属部署 ・役職		
所在地	〒				
電話番号		FAX 番号		E-mail	
受講形態 いずれかに 	対面		オンライン配信		検討中

※ご記入いただいた個人情報は厳重に管理し、「地域経営セミナー」の運営及び大学から受講者の方へのお知らせに限り、利用いたします

申込締切：令和5年11月20日（月）